

京都府水位・氾濫予測システム構築業務に関する質問・回答書

番号	記載箇所	質問内容	回答
1	企画提案書作成要領 1 業務概要(様式2) (1)同種又は類似業務	国立研究開発法人土木研究所、国土交通省国土技術政策総合研究所が発注した業務の実績も含まれますでしょうか。	含まれます。
2	企画提案書作成要領 1 業務概要(様式2) (2)記載する業務数	評価基準項目の「業務実施体制」・「業務実績」において、同種業務の実績は有り無しでの評価となっておりますが、記載する実績が1件～3件のいずれでも評価点に差は生じないものと理解してよろしいでしょうか。	評価点に差は生じません。
3	企画提案書作成要領 4 評価テーマに関する技術提案(様式5)	評価テーマに関する技術提案のページ数(制限)を明示頂けますでしょうか。(例:各評価テーマごとに様式5(A4)を1枚など)	評価テーマ毎にA4で1～2枚で作成願います。
4	企画提案書作成要領 3 業務実施方針(様式4)	様式4について、作成制限枚数についてご教示ください。	A4で1～2枚で作成願います。
5	企画提案書作成要領 4 評価テーマに関する技術提案(様式5)	様式5について、各評価テーマ毎の作成制限枚数についてご教示ください。	評価テーマ毎にA4で1～2枚で作成願います。
6	委託仕様書 第5条 業務内容 2 水位氾濫予測モデル構築 (1)水位氾濫予測モデル構築	矩形で表現する河道断面の深さのデータは、LPデータ等で観測された河道内の高さで設定するのでしょうか。それとも、浸水想定等で用いられた河道断面データを反映させるのでしょうか。	浸水想定等で用いられている河道断面データとします。ただし、鴨川・高野川のみLPデータの活用を可能とします。
7	委託仕様書 第5条 業務内容 2 水位氾濫予測モデル構築 (1)水位氾濫予測モデル構築	対象氾濫原の標高データは、鴨川・高野川以外は、国土地理院の数値標高を適用する前提で良いでしょうか。	国土地理院の数値標高に限定はしません。委託契約後、受注者との協議により決定します。
8	委託仕様書 第5条 業務内容 2 水位氾濫予測モデル構築 (2)精度検証	予測精度について、観測水位と計算値との比較において、計算値に用いる雨量データは、観測雨量でしょうか。	入力する実降雨は観測雨量に限定しません(レーダー解析雨量等を含む)委託契約後、受注者との協議により決定します。
9	委託仕様書 第5条 業務内容 5 動作環境の構築	京都府さんのLGWANで各土木事務所、市町村とどのように繋がっているか、NW図を見せてもらうことはできますでしょうか。	セキュリティ上の観点から開示することはできません。
10	委託仕様書 第5条 業務内容 5 動作環境の構築	LGWANに、本業務で整備するクラウドサーバーを接続するのは、LGWAN内部でしょうか、それともアマゾンクラウドのような外部ものも想定しても問題ないでしょうか。	外部を想定していただいて問題ございません。
11	委託仕様書 第5条 業務内容 5 動作環境の構築	国土地理院の地図などは、ネットワーク越しにアクセスの方が更新性は担保されますが、閉鎖域でのシステム内に基本的に格納し、保守点検時に更新するなど、セキュリティポリシーがあればご教示いただけますでしょうか?	委託契約後、受注者との協議により決定します。